

# 水村あつひろ

ニュース

ホームページ: <http://mizumura.org>

facebook

2018年1月発行 2018年新春号

【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。  
私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。  
豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。  
この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、  
一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）  
拓殖大学政経学部 卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。  
2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区＝所沢市）2期目の現在は『教育と福祉』の充実を訴える。



今号の  
目次

子育てしやすい県NO.1へ！

12月議会ダイジェスト

台風21号の復旧経費

## 安心して、子どもを産み育てられる埼玉県へ



明けましておめでとうございます。健やかに新春をお迎えになられました事を、心よりお慶び申し上げます。

水村は「ひとりひとりが、自分の夢に向かって、いつからでも何度でも生涯にわたり挑戦できる、夢を実現できる社会を創りたい」という初心を大事にして、政策や改革に取り組んでまいりました。



大きな政治の流れは、まだまだ激流の中ですが、水村はブレる事なく初心を忘れず、県民福祉の向上や地域の発展の為に、活動してまいります。

さて埼玉県の人口は現在 730 万人、少子化の影響により間もなく減少に転じる見込みです。

少子化は生産年齢人口の減少や世代間のアンバランスをもたらします。そして何より、**安心して子どもを産み育てたいという「県民の願い」が叶えられていないという問題**があります。

水村はこれまでも、子育て中や妊産婦の方から切実なお声をお聞きするとともに、現場を視察調査する等してきました。そして県議会本会議で**保育所待機児童の解消や西埼玉中央病院の NICU（新生児集中治療室）の早期再開、実効性のある少子化対策など、県民の幸せを実現する為に育児・**

**出産についての支援・環境づくりを提案**してきました。

県では今年度から、全国初となる「ウェルカムベビープロジェクト」として、総合的な不妊対策を始めました。晩婚化や晩産化が進む中、子どもが欲しいと望んだ時、なかなか授からないと涙する方が多くなっています。そこで冊子を作り妊娠・出産についての正しい知識の普及に取り組むとともに、**不妊治療への県独自の助成**を始めました。



←高校2,3年生全員に配布。

不妊に関する県の相談窓口

**埼玉県不妊専門相談センター**

☎ 049-228-3674

**不妊・不育症・妊娠に関する電話相談**

☎ 048-799-3613

その他、多子世帯を応援する為に、平成 29 年度に 3 人目以降のお子様が生まされたご家庭に、3 年間で 5 万円分の育児サービス等に利用できるチケットが提供される「**3 キュー子育てチケット**」事業も新しく始めました。



申込締切は 2 月 15 日。

**埼玉県 3 キュー子育てチケット事務局**

☎ 0570-043-344

このように埼玉県では「**未来への投資**」として、様々な子育て支援策が展開され始めました。

水村は引き続き、安心して、子どもを産み育てられる埼玉県の実現をはじめ、ひとりひとりの夢が叶う社会を作る為に活動してまいります。

## 12月議会の現場から

12月4日から12月22日まで12月定例会議を開き、上田知事から提案された補正予算案や条例改正案、人事案件などの議案を可決・承認しました。

補正予算の総額は、7億8,920万円。主な内容は、10月下旬に県内に被害をもたらした**台風21号による災害の復旧経費**などです。また「**ゼロ債務負担行為**」の設定により、公共事業の施工時期の平準化及び適正工期の確保を図り、年間工事稼働件数の偏りの解消を目指します。これにより年度末に工事が集中する事を避け、年度当初の工事量を適切に確保して、**雇用の安定化や道路渋滞の緩和**などに繋がります。

条例関係は14件を可決しました。より身近に行政サービスを提供する地方分権の実現の為に、県から市町村への権限の委譲を進める条例を改正します。平成30年4月1日から中核市に移行する川口市へは、県から保健所設置に関する権限など17事務の権限が委譲されます。

なお**所沢市には、県内で初めてとなる「水銀排出施設の届出受理等」の権限**が委譲されます。

また「**北朝鮮による弾道ミサイル等の発射に断固抗議する決議**」なども可決しました。



### 台風21号の復旧経費

台風21号による災害復旧経費は、3億4,999万円。被害を受けた道路や河川などの土木施設や、農業施設、社会福祉施設が対象です。今回の台風では、県西部を中心にケガをした方がおり、浸水などの家屋の被害も多数ありました。また大雨による冠水や倒木などでの、県道の通行規制も56か所ありました。

近年増えているゲリラ豪雨や台風への備えとして、引き続き治水対策の強化に取り組んでまいります。皆さまも「**防災ガイド・避難所マップ**」や「**洪水ハザードマップ**」等を入手して災害時の対応をご確認下さい。



山口中学校西側の土砂崩れした現場

#### ■埼玉県内の被害状況

人的被害	11名（軽傷者）
住宅被害	1,048棟（一部損壊、床上・床下浸水）
その他	27件（土砂崩れなど）

#### ■所沢市内の被害状況

人的被害	4名（軽傷者）
住宅被害	13棟（一部損壊、床上・床下浸水）
土砂崩れ	2箇所（上山口、山口）

### 暴力団排除条例の改正

社会における暴力団排除機運が高まる中、暴力団排除対策をより強力に推進する為、暴力団排除特別強化地域を指定するなど、埼玉県暴力団排除条例の一部を改正しました。

今回の改正で、県内一番の繁華街で風俗店や飲食店が集中する**大宮駅周辺が「暴力団排除特別強化地域」に指定**され、暴力団員から用心棒の役務の提供を受ける事や、暴力団員が用心棒の役務の提供又は営業の容認の対償として利益供与を受ける事などが、罰則をもって禁止されます。これにより**資金源対策**を強化します。

また暴力団事務所へ青少年を立ち入らせた暴力団員に対して中止命令を出す時に弁明の機会の付与を不要として、速やかに立ち入りの中止命令を出せるようにしました。

お困りの際は、

最寄りの「**警察署の刑事課**」または  
「**埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター**」

☎ **048-834-2140** にご相談下さい。



現場主義を第一に「**ほうれんそう（報告・連絡・相談）**」を大事に活動しています。今後もご意見・ご要望などは是非お寄せ下さい。

政治家は、公職選挙法の規定により年賀状などを出すことができません。ご理解の程宜しくお願い致します。